

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0446
施設名	きぼう保育園
施設所在地	葛飾区高砂2-3-7
法人名	社会福祉法人希望福祉会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然

<テーマの設定理由>

- ・ 苗や泡、実物を実際に見たり触れたりしながら自然に興味関心を持ち親しみを持てるようにする。
- ・ 友だち同士で協力する力を身につける。

2. 活動スケジュール

- ・ プランター、畑で野菜を植え、水やり、雑草抜き、収穫をし、実際に食べてみる。
- ・ 米収穫後は脱穀、精米までの過程を実際に行ってみる。
- ・ 水、色水、泡遊び

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・ 畑、プランターの整備、苗、種購入
- ・ 泥んこ用泥の準備、入れ替え
- ・ 水、石鹸、あかすり、タライ、雑巾、バケツ
- ・ 脱穀、精米時にペットボトル、すり鉢、すりこぎ

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・ 5月プランターの苗植え
- ・ 6月ジャガイモ堀り、田植え、泥んこ遊び
- ・ 7,8月色水、泡遊び
- ・ 11月さつまいも堀り、稲刈り、脱穀、精米

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・ 雑草が思っていた以上に抜くことが大変で「かたーい、みんなで引っ張ってみよう！」と子どもたち同士で考え、声を掛け合っている。野菜の収穫では育ちすぎてしまったものを「黒くなって食べられないね」「これ真っ赤だから美味しそう！」と声が聞こえてきた。

・ 色水では赤と青を混ぜると紫になるなど色の組み合わせを考え友だちに教える姿があった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

野菜、お米を育てるという面ではすぐに収穫できるもの、できない物の気づき、水やり、雑草抜きの大変さ、自分たちで育てて食べる美味しさ等、育ててみないとわからない気づきをたくさん知ることができ、良い経験をすることができた。泥んこ、泡、色水なども全身で楽しむということはなかなか家庭では行うことが難しい遊びだと思う。保育園での活動、そして夏ならではの遊びによって全身で泥や泡に触れる、色水の変化を知ることができて良かったと感じる。様々な経験を通して学ぶ、気づく、発見を全身で味わう機会となった。